クライアント運用管理ソフトウェア

SKYSEA Client View

スカイシー クライアント ビュー

SKYSEA Client View M1 Cloud Edition 5時間サポート付き

利用開始までの手順

SKYSEA Client View M1 Cloud Edition 5時間サポート付きの購入から利用を開始するまでの
設定方法について説明しています。

Sky

目 次

P.02 購入してから利用登録まで

P.07 利用開始のための登録手続き

P.21 活用するための事前準備

P.37 機能概要

※ 本手順書に掲載されている画面はイメージです。実際の画面とは仕様が一部異なる場合がございます。

購入してから利用登録まで

ユーザー情報を登録する

SKYSEA Client View M1 Cloud Edition購入後、ユーザー情報を登録する必要があります。本Stepでは利用を開始するまでの流れについてご紹介します。

Step.1 ユーザー情報を登録する

① Amazonから届くメールを確認します。

メールに記載されている、「お客様登録用URL」へアクセスします。

② 「はじめてご利用のお客さま」をクリックします。

③ 各種規約資料をクリックして内容をご確認ください。

備考

ご確認いただく規約資料は4点です。
- SKYSEA Client View使用許諾契約書
- SKYSEA Client View M1 Cloud Edition5時間サポート付き利用規約
- SKYSEA Client View Cloud Edition個人情報の取り扱いについて
- SKYSEA Client View Cloud Editionサービス仕様書

④「内容を確認の上で利用いたします。」にチェックを入れます。

⑤ 画面下に表示された「ライセンスコード」とお客様の情報を入力します。

補足

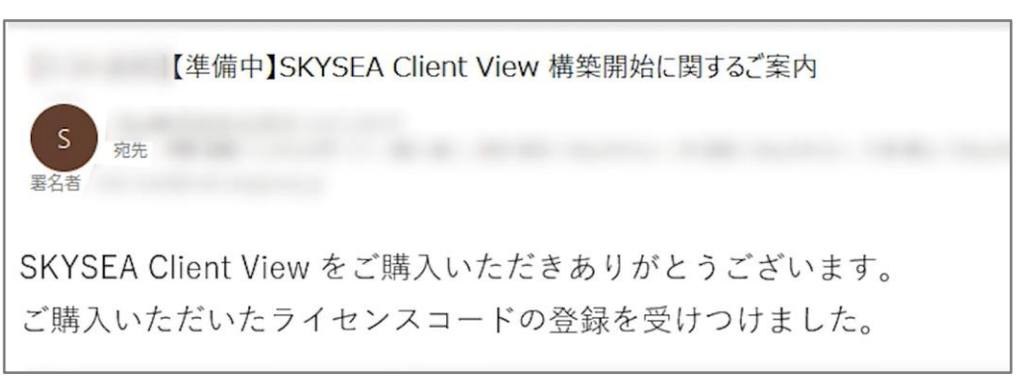
「ライセンスコード」欄には、「オンラインライセンスコード」を入力してください。
「オンラインライセンスコード」は注文完了画面と、Amazonから送られてきたメールに記載されています。

⑥ 注意事項を確認いただき、「同意する」にチェックを入れ、「同意して入力内容を確認」をクリックします。

⑦ 入力内容に問題がなければ、「登録」をクリックします。

⑧ ⑤～⑦で登録いただいたメールアドレス宛に、確認のメールが届きます。
1時間以内にメールに記載されているURLへアクセスすると、「ライセンスコード登録完了」画面が表示されます。

⑨ ユーザー情報の登録後、ご登録いただいたメールアドレス宛にＳｋｙ株式会社から
「【準備中】SKYSEA Client View 構築開始に関するご案内」という件名のメールが届きます。



備考

Ｓｋｙ株式会社が環境の構築を行います。
登録受付から利用開始まで、4営業日程度かかります。

利用開始のための登録手続き

保守契約ユーザー用Webサイトに登録する

Step.1 保守契約ユーザー用Webサイトのパスワードを発行する

SKYSEA Client View M1 Cloud Editionをご利用になるには、保守契約ユーザー用Webサイトの登録が必要です。本Stepでは、構築完了メールに記載されているURLから保守契約ユーザー用Webサイトの登録に必要なパスワードの発行手順についてご説明します。

①「【準備完了】SKYSEA Client View 構築完了に関するご案内」のメールを準備します。

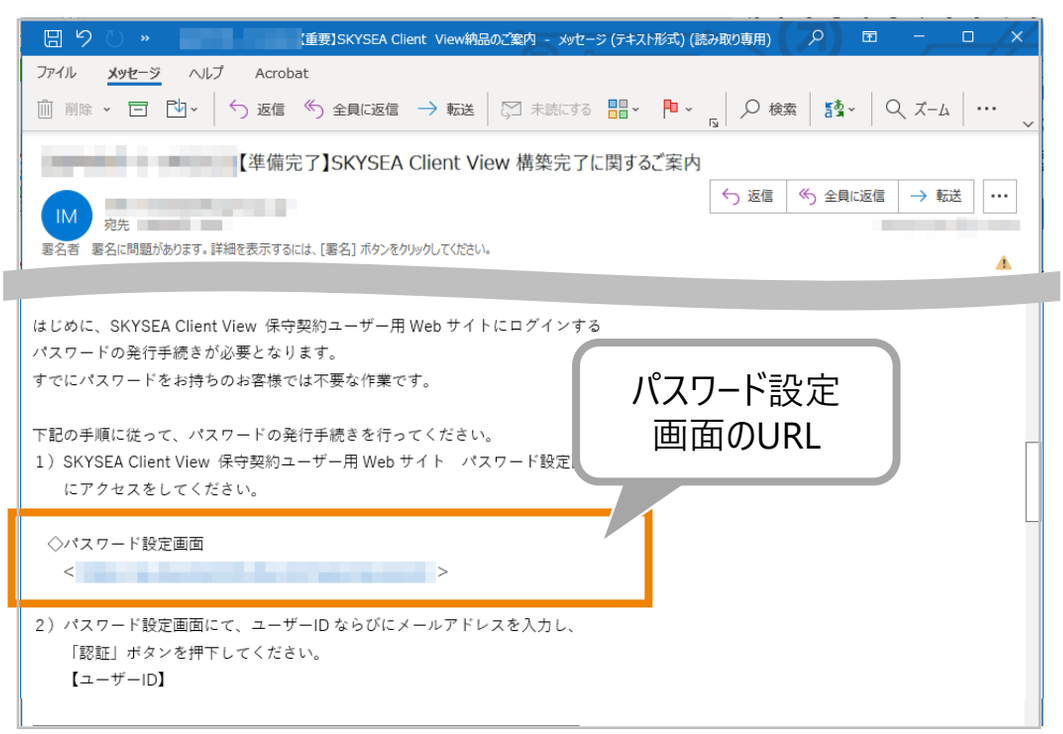
構築開始のご連絡から4営業日程後に届く、【準備完了】SKYSEA Client View 構築完了に関するご案内のメール（以下、構築完了メール）をご用意ください。

備考

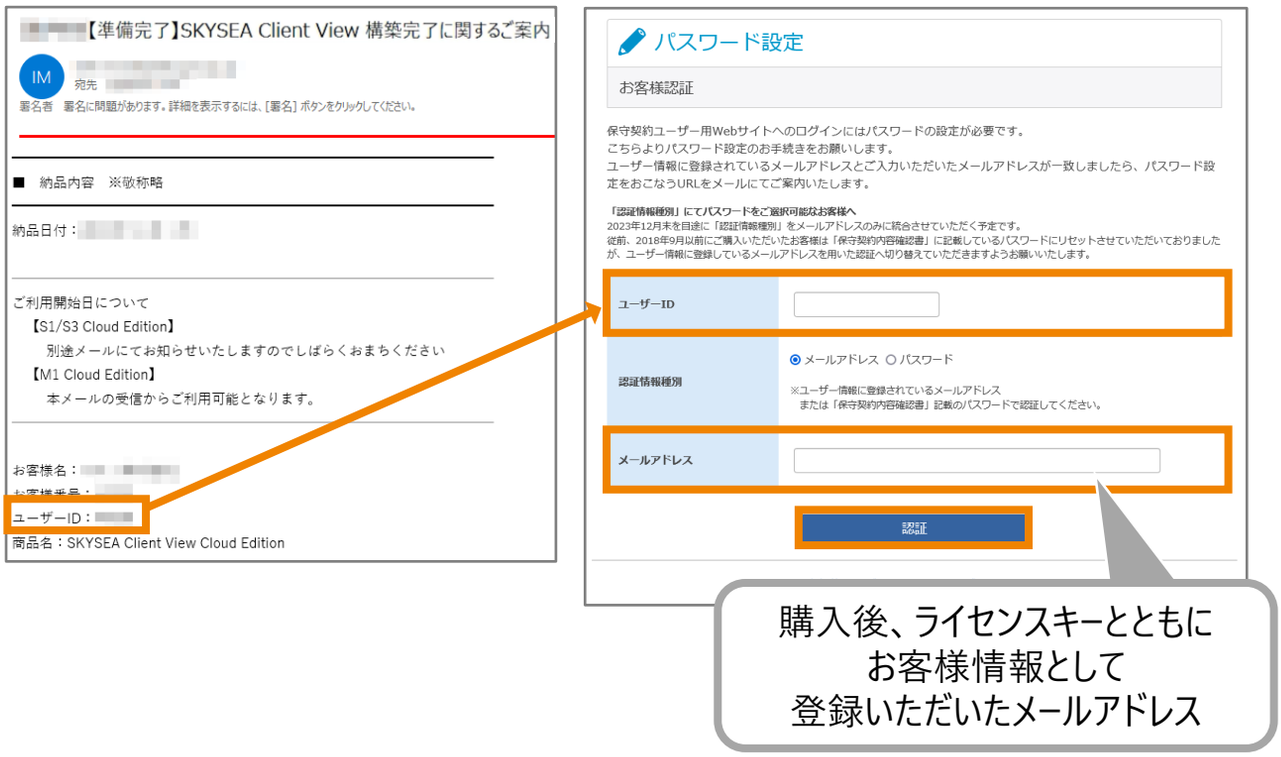
メールが届かない場合は以下をご確認ください。

- ご利用のメールソフトの迷惑メールフォルダーや、ゴミ箱に振り分けられていないかご確認ください。
- ご利用のメールソフトで、特定のドメインあるいはメールアドレスから送信されたメールを受信しないように設定している場合や、URL付きメールを受信拒否に設定している場合、メールが届かない可能性があります。
- 「【重要】SKYSEA Client View納品のご案内」メールは、「info-mail@mall.skygroup.jp」より送信しています。上記メールアドレスからのメールを受信できる設定となっているかご確認ください。

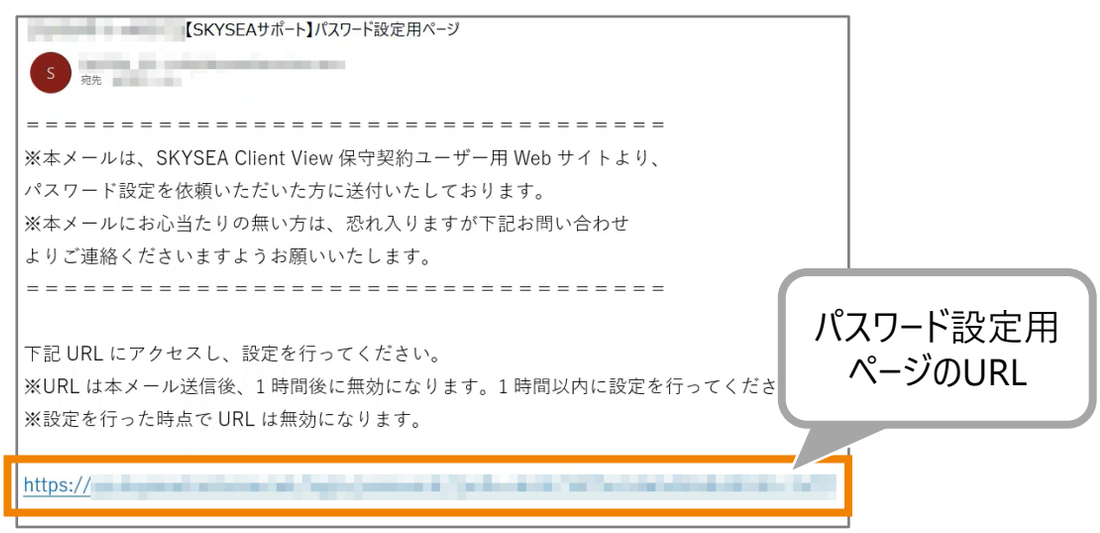
② 構築完了メールに記載されているURLから、パスワード設定画面へアクセスします。



③ パスワード設定画面が表示されるので、構築完了メールに記載されているユーザーIDと、Amazonサイトから購入後、お客様情報として登録いただいたメールアドレスを入力し「認証」ボタンをクリックします。



④ ③で入力したメールアドレス宛に届いた「【SKYSEAサポート】パスワード設定用ページ」のメールに記載されているパスワード設定用ページのURLを1時間以内にアクセスします。



注意

- 「【SKYSEAサポート】パスワード設定用ページ」に記載のパスワード設定用ページURLは、メール送信後1時間で無効になります。1時間以内に設定を行ってください。
- また、設定を行った時点でURLは無効になります。

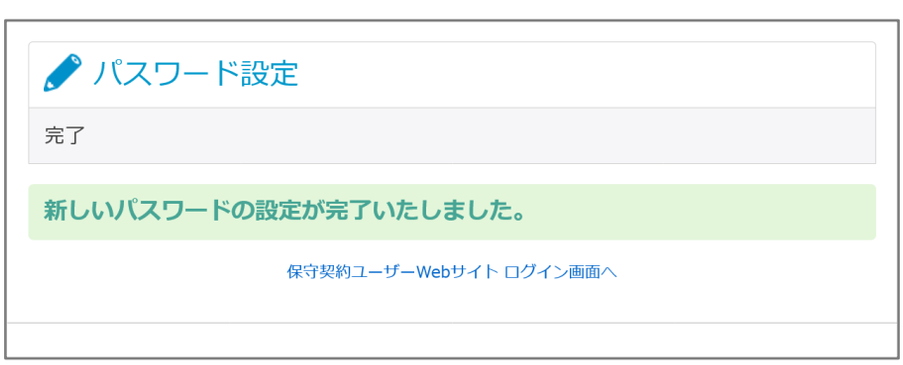
⑤ 任意のパスワードを入力し、「パスワード設定」をクリックします。

補足

パスワード設定について
半角記号1文字以上と半角英数をあわせた8～16文字でご指定ください。

使用可能な記号
` ～ ! @ # $ % ^ & * ( ) _ - + = { } [ ] ¥ | : ; " ' < > , . ? /

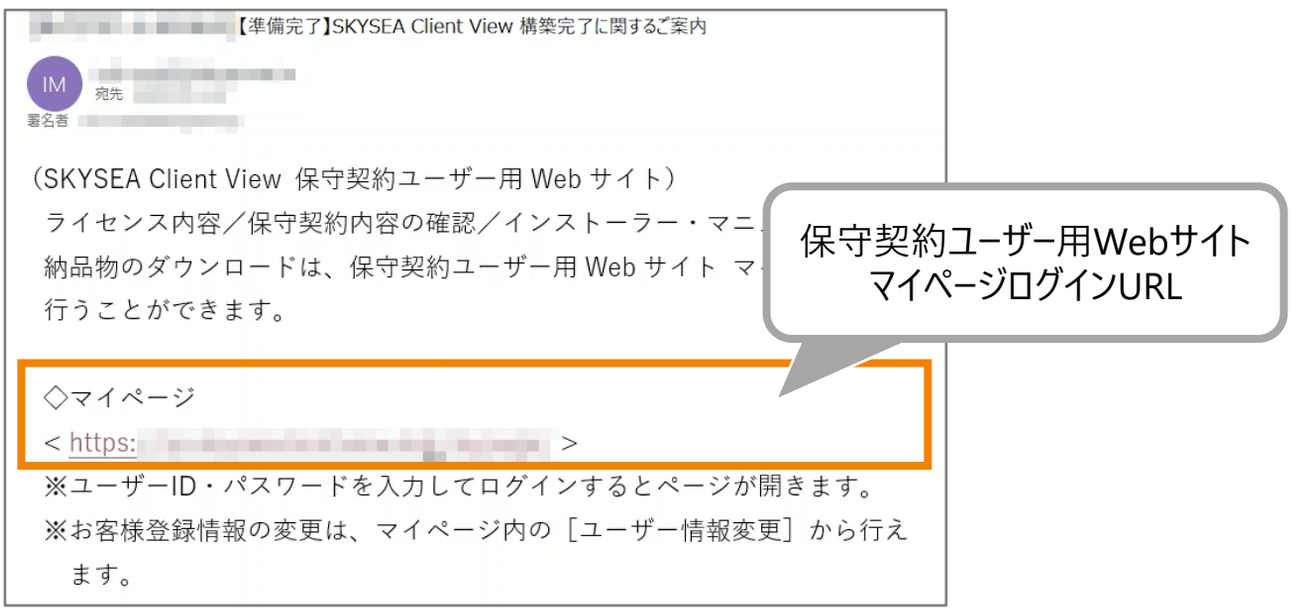
⑥ パスワード設定完了画面が表示されます。



Step.2 保守契約ユーザー用Webサイトのマイページへログインする

本Stepでは、Step.1で発行したパスワードを用いて、保守契約ユーザー用Webサイトのマイページにログインするまでの流れをご説明します。

① 構築完了メールに記載されている、マイページのURLへアクセスします。



② 「ユーザーID」と「パスワード」を入力し、保守契約ユーザー用Webサイトのマイページへログインします。

補足

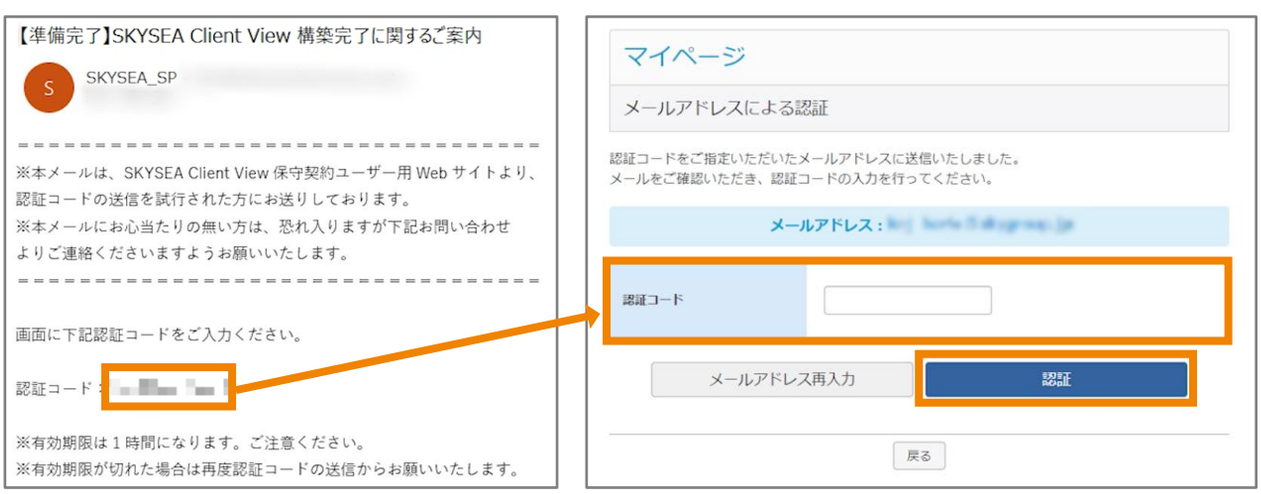
保守契約ユーザー用Webサイトについて
導入いただいているお客様向けにSKYSEA Client Viewの最新版アップデーターのほか、運用にお役立ていただける情報や各種ツールをご提供しています。
ご契約期間中にご利用いただくWebサイトのため、ブラウザのブックマーク機能などに登録することをおすすめします。

ユーザーIDについて
構築完了メールに記載しています。

パスワードについて
P.8「保守契約ユーザー用Webサイトのパスワード発行」で設定したものを入力します。

③ メールアドレスを入力し、「認証コード送信する」をクリックします。

④ ③で入力したメールアドレス宛に届いた「【SKYSEAサポート】マイページアクセス認証コードのお知らせ」のメールに記載されている認証コードを入力します。



⑤ 保守契約ユーザー用Webサイトのマイページの画面が表示されます。

補足

二段階認証について
今後新しい端末でログインした場合や、前回の認証から24時間以上経過している場合に
再度認証が必要になります。

M1 Cloud Edition Web管理コンソールへログインする

【管理コンソール】 SKYSEA Client Viewのサービスに関する設定を一元管理できる画面

Step.1 Web管理コンソールのユーザーアカウントを作成する

次にWeb管理コンソールへのログインを行います。本Stepではログインに必要なユーザーアカウントの作成についてご説明します。

① 保守契約ユーザー用Webサイトのマイページへアクセスします。

補足

ユーザーIDについて
構築完了メールに記載しております。

パスワードについて
「保守契約ユーザー用Webサイトのパスワード発行（P.8～10）」で発行したものを入力します。

② 左側のメニューから「サービス情報」をクリックします。
「SKYSEA Client View Cloud情報」に記載している、「契約ID」と「初回アクセスURL」を確認します。

③ ②で確認した初回アクセスURLへアクセスします。

④ 「契約ID」「ユーザー名」「パスワード」「パスワードの確認入力」を入力し、次へをクリックします。

補足

契約IDについて
②で確認したものを入力してください。

ユーザー名について
半角英数字（小文字のみ）5文字以上64文字以内で任意のものに設定してください。

パスワード設定について
半角英数記号8文字以上64文字以内で任意のものに設定してください。

使用可能な記号
` ~ ! @ # $ % ^ & * ( ) _ - + = { } [ ] ¥ | : ; " ' < > , . ? /

注意

ユーザー名は後から変更ができません。個人名の登録はお控えください。
アカウントは、Web管理コンソールにログインする際に必要です。お客様ごとに1つのアカウントが登録できます。
お客様にて管理していただく内容になるため、必ず控えていただきますよう、お願いいたします。
弊社へお問い合わせいただいても、回答はできかねますので、ご了承ください。

⑤ 二要素認証の設定をし、次へをクリックします。

二要素認証を利用することで、Web管理コンソールにログインする際にユーザー名、パスワードに加えてワンタイムパスワードによる認証が行えます。
認証にはスマートフォンの認証アプリが必要です。

補足

二要素認証の設定は後から変更することも可能です。
二要素認証が必要ない場合は「二要素認証を利用しない」を選択ください。

⑥ アカウント作成完了画面が表示されます。

Step.2 Web管理コンソールへログインする

本StepではStep.1で作成したユーザーアカウントを用いてWeb管理コンソールへのログインする方法をご説明します。

① 保守契約ユーザー用Webサイトのマイページへアクセスします。

補足

ユーザーIDについて
構築完了メールに記載しております。

パスワードについて
「保守契約ユーザー用Webサイトのパスワード発行（P.8）」で発行したものを入力します。

② 左側のメニューから「サービス情報」をクリックします。
「SKYSEA Client View Cloud 情報」に記載されている、「契約ID」と「管理コンソール用URL」を確認します。

③ ②で確認した管理コンソール用URLへアクセスします。

備考

- 対応ブラウザは、Google Chrome、Microsoft Chromium Edge、Mozilla Firefoxです。
- 今後SKYSEA Client View M1 Cloud Editionをご利用いただく際のメインURLとなるので、ブラウザのブックマーク機能などに登録することをおすすめします。

④ 「契約ID」「ユーザー名」「パスワード」を入力します。

補足

契約IDについて
P.18「Step.2 Web管理コンソールへログインする」の②で確認したものを入力します。

ユーザー名・パスワードについて
P.14「Step.1 Web管理コンソールのユーザーアカウントを作成する」で発行したものを入力します。

⑤ ログインが完了しWeb管理コンソール画面が表示されます。

注意

Web管理コンソールは、ログイン後一定時間経過すると、セッションが切れます。
再度ログインが必要になりますのでご注意ください。

活用するための事前準備

管理したいPCに専用プログラムをインストールする

【管理機】 管理権限を付与されているアカウントでログインしたPC
【端末機】 M1 Cloud Editionで管理するPC

SKYSEA Client View M1 Cloud Editionでは、端末機に専用のプログラムをインストールすることで、資産情報やログ情報を自動収集できます。本Stepでは端末機へのインストールに必要なインストーラーの作成についてご説明します。

M1 Cloud Editionを管理するPCにインストールする

Step.1 管理機で専用プログラムのインストーラーの作成を行う

① Web管理コンソールへログインします。

補足

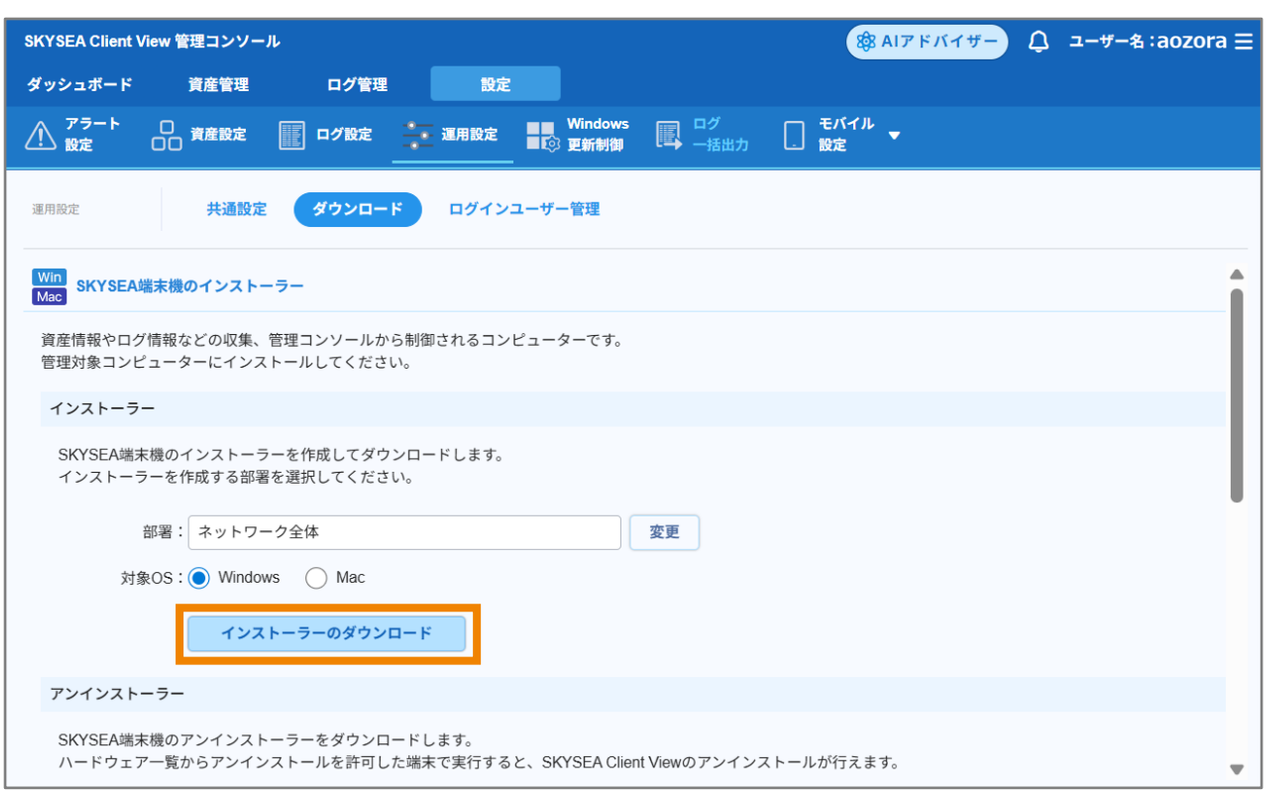
ログインの方法はP.16「Step.2 Web管理コンソールへログインする」をご確認ください。

契約IDについて
P.18「Step.2 Web管理コンソールへログインする」の②で確認したものを入力します。

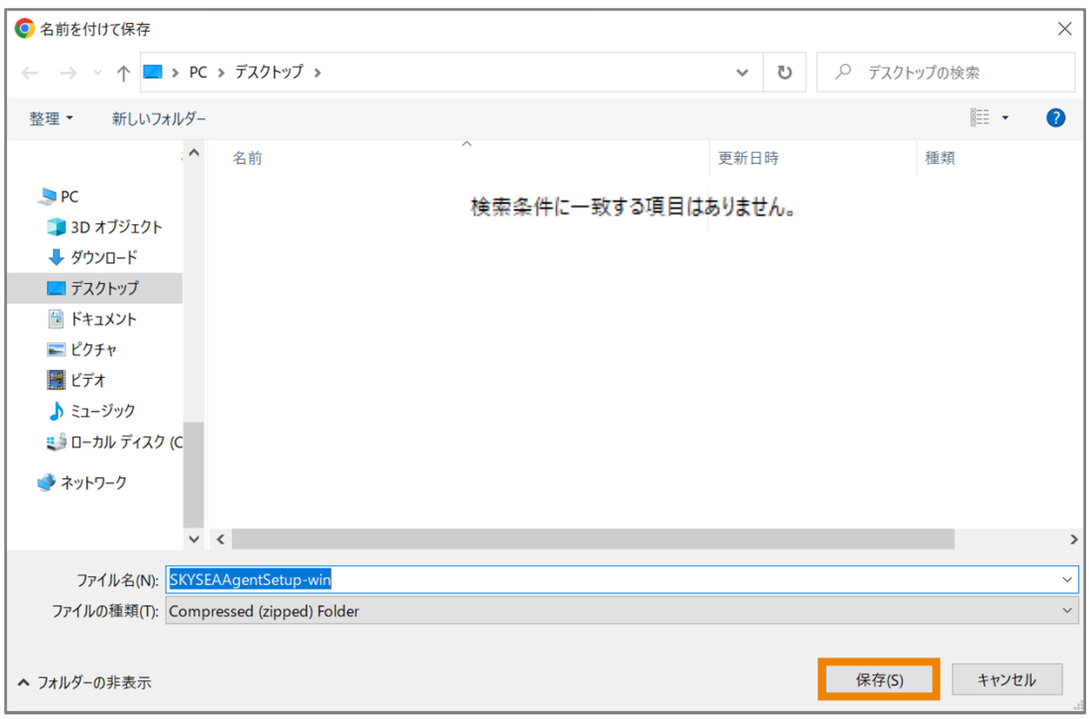
ユーザー名・パスワードについて
P.14「Step.1 Web管理コンソールのユーザーアカウントを作成する」で発行したものを入力します。

② 「設定」タブ→「運用設定」→「ダウンロード」をクリックします。

③ 「インストーラーのダウンロード」をクリックします。



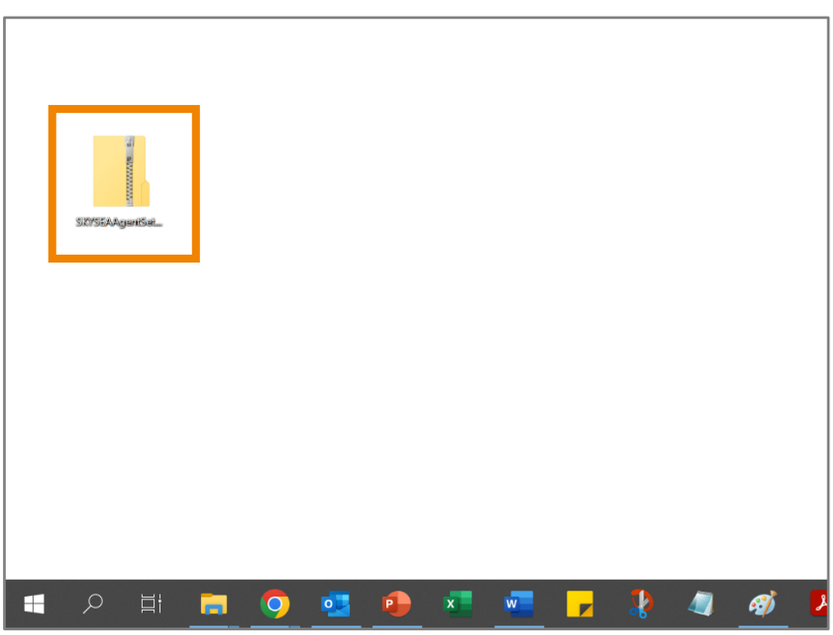
④ ファイルの保存場所を指定し、「保存」をクリックします。



備考

作成されるファイル名は以下の通りです。
Windowsの場合：SKYSEAAgentSetup-win.zip
Macの場合：SKYSEAAgentSetup-mac.zip

⑤「SKYSEAAgentSetup-win」というZipファイル（インストーラー）が指定した場所に保存されます。



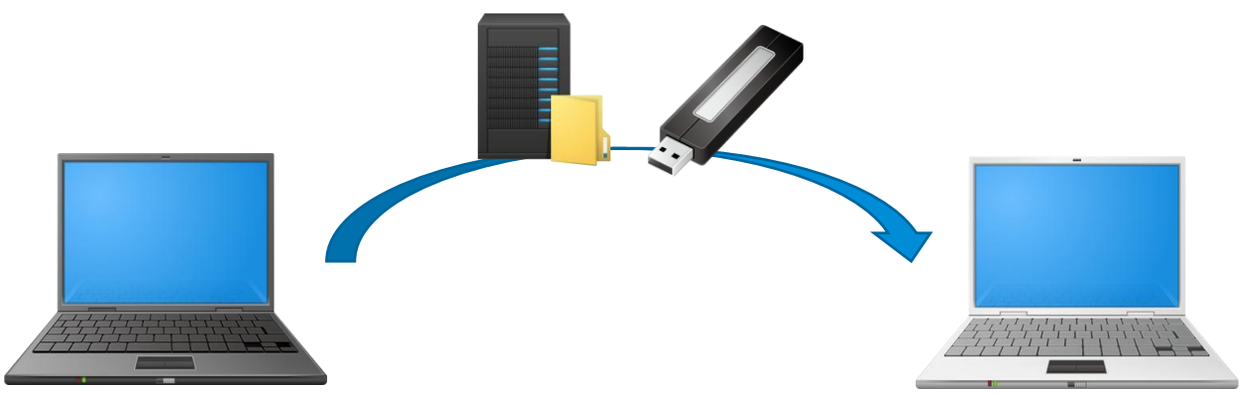
管理したいPCに専用プログラムをインストールする

Step.1 管理したいPCでインストーラーの実行を行う

ここからは管理したいPCで作業いただきます。
P.22「管理機でインストーラーの作成を行う」で作成したインストーラーを実行します。

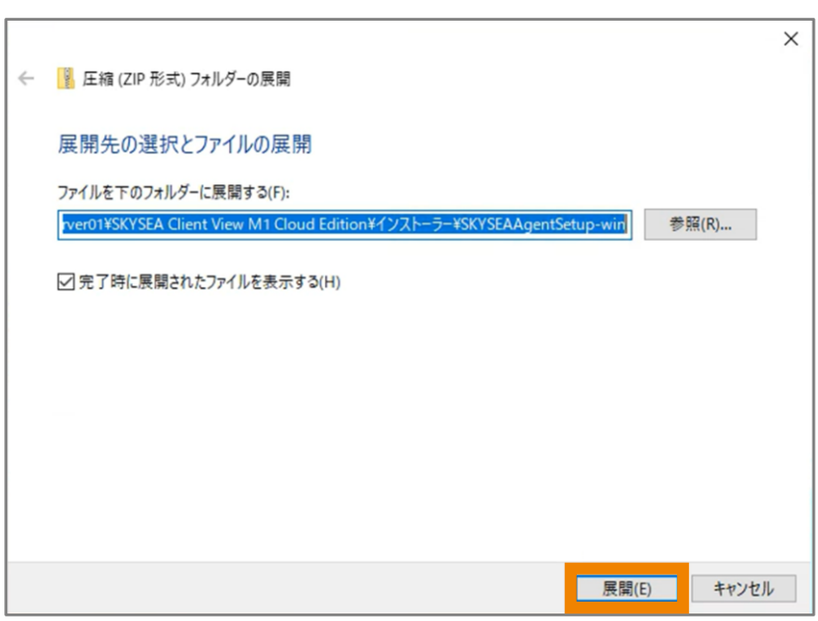
① P.22「管理機でインストーラーの作成を行う」で作成したインストーラーを管理したいPCにコピーする。

インストーラーをコピーするには、管理機と管理したいPCの共有のサーバーに保管するか、USBデバイスなどでデータを移動させてください。



管理機　　端末機

② 管理したいPCで「SKYSEAAgentSetup-win.zip」を解凍します。

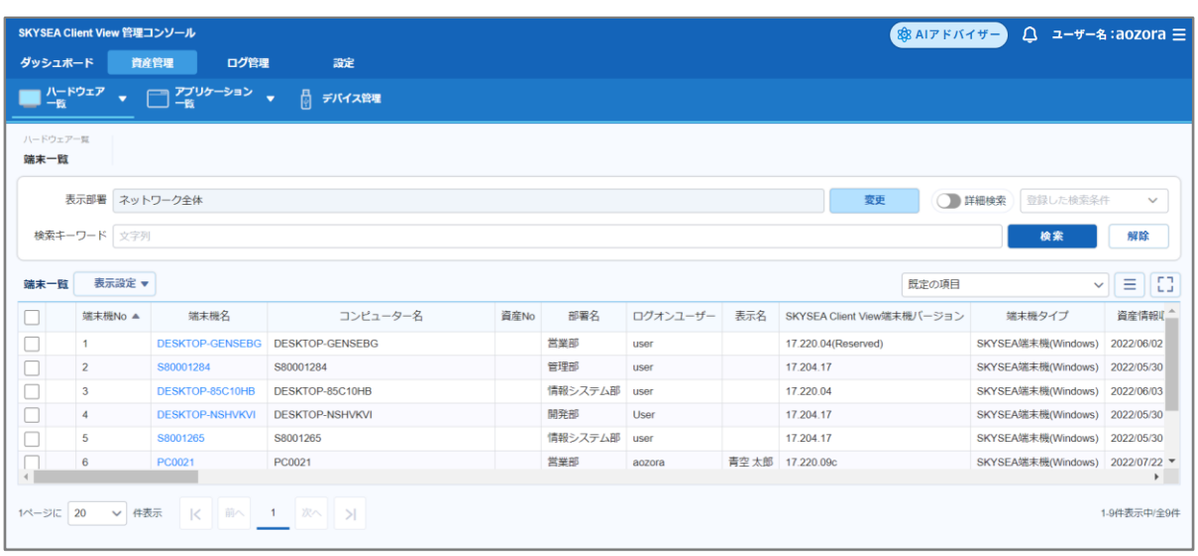


③「SKYSEAAgentSetup-win.exe」をダブルクリックしインストーラーを起動します。

④ ユーザーアカウント制御の画面が表示されるので「はい」をクリックします。

⑤ 再起動を促すメッセージが表示されるので再起動します。

インストールが完了すると、端末機の情報が管理コンソールに表示されます。



M1 Cloud Editionの利用開始に必要な設定をする

SKYSEA Client View M1 Cloud Editionを利用するために各種設定を行います。

ここでは以下の機能を利用するための事前設定についてご説明します。
・ログ管理：収集するログの種別やログをアップロードする時間など、ログ管理に関する設定ができます。
・アラート：資産情報、アプリケーション操作などに対して注意表示（アラート）の設定ができます。
・デバイス管理：USBデバイスに関する情報を確認したり、使用を制限したりできます。

ログ管理機能

Step.1 ログ設定

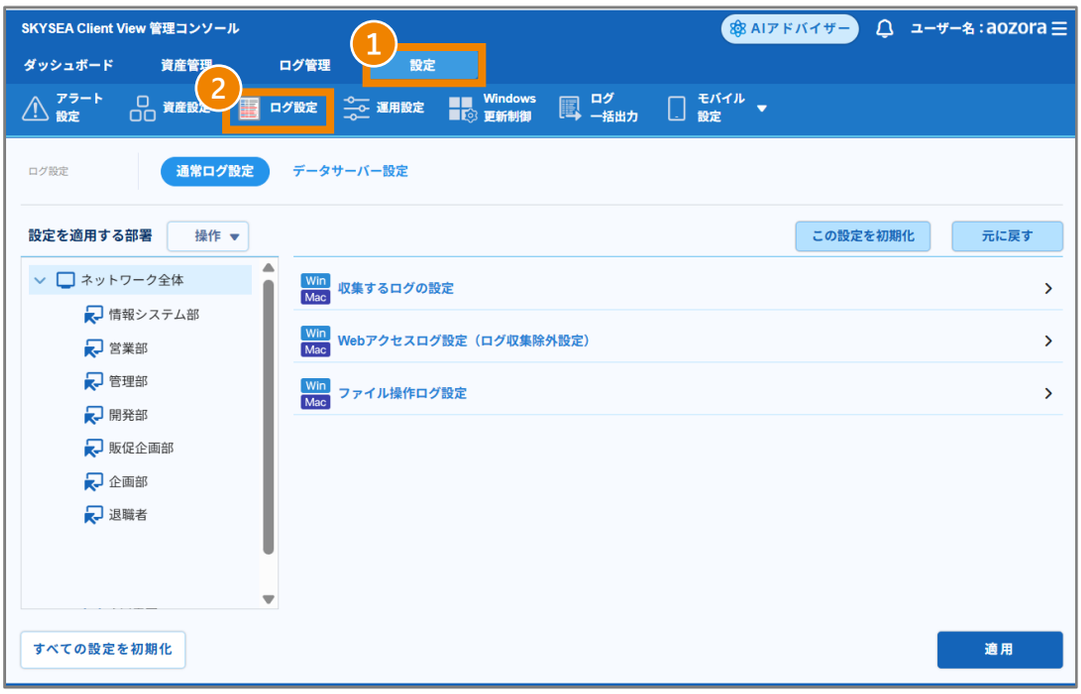
① SKYSEA Client View管理コンソールに「契約ID」「ユーザー名」「パスワード」を入力しログインします。

補足

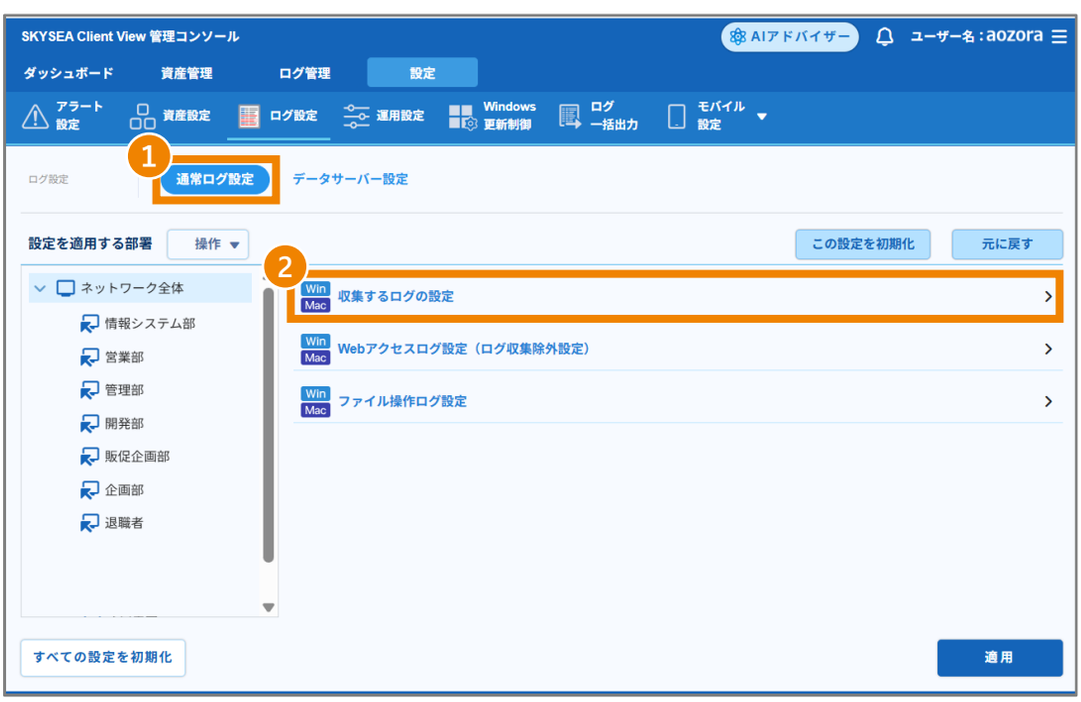
契約IDについて
P.18「Step.2 Web管理コンソールへログインする」の②で確認したものを入力します。

ユーザー名・パスワードについて
P.14「Step.1 Web管理コンソールのユーザーアカウントを作成する」で発行したものを入力します。

② 管理コンソール画面上部「設定」タブ→「ログ設定」タブをクリックします。



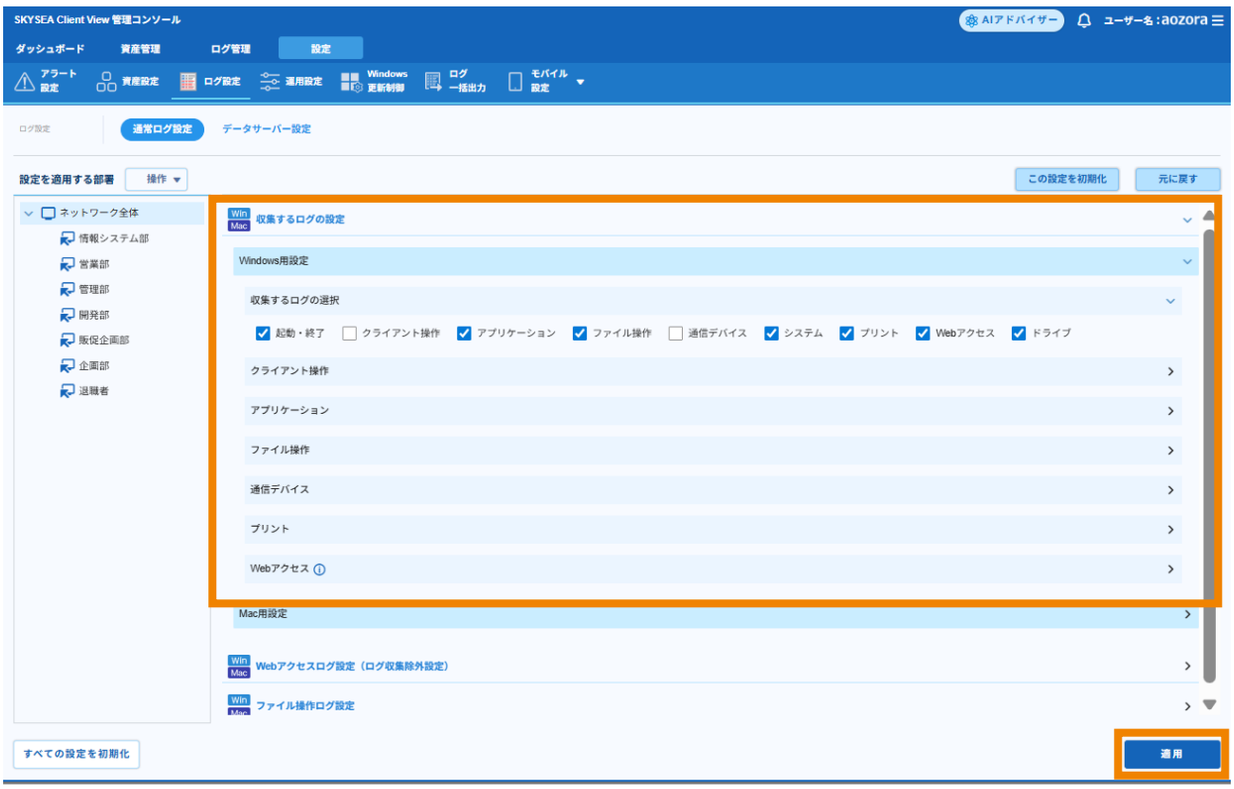
③「通常ログ設定」タブ→「収集するログの設定」をクリックします。



備考

WindowsとMacのそれぞれで設定項目が分かれているため、対象のOSの設定を選んでください。
本マニュアルはWindows用設定です。

④ 収集したいログを選択し、「適用」をクリックします。

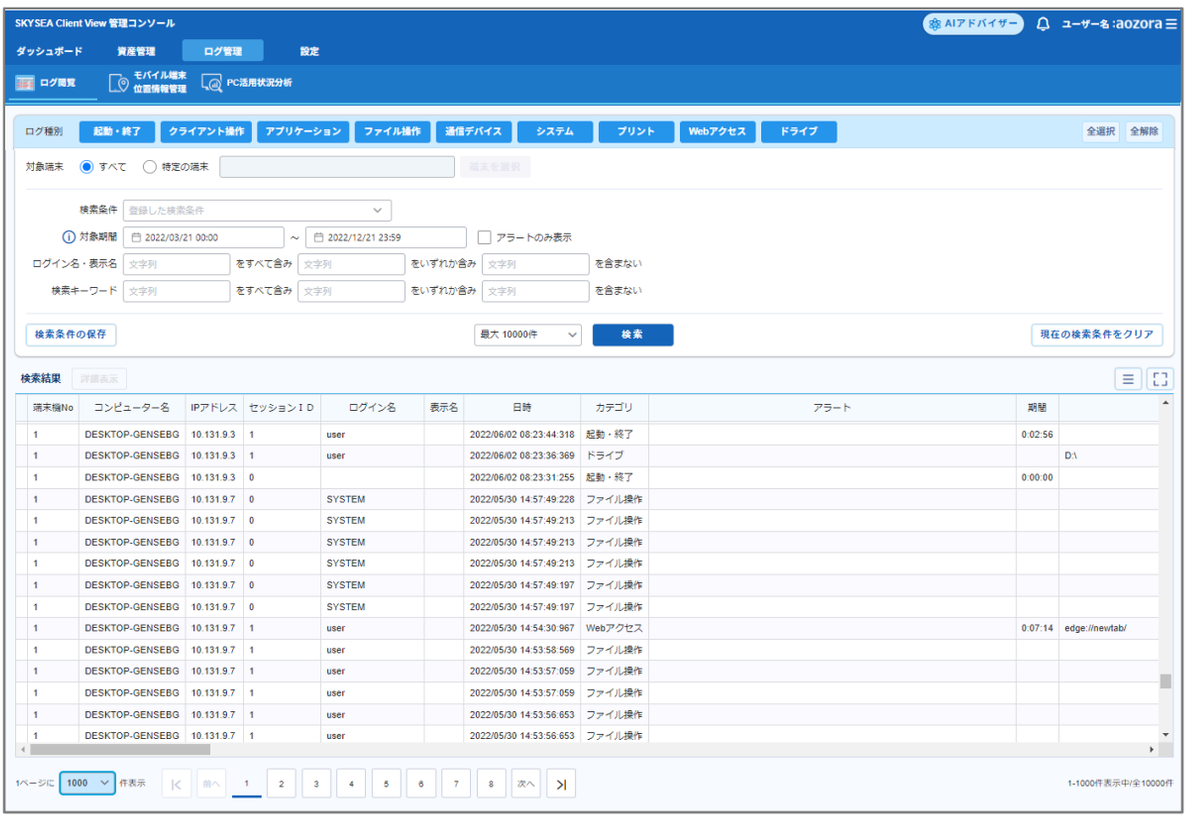


備考

ログ収集は組織の運用や環境に合わせ部署ごとに設定できます。必要に応じて設定ください。
収集可能なログは次のとおりです。

アラート項目	内容
起動・終了ログ	ユーザーごとのログオン / ログオフや電源ON / OFF、操作開始 / 終了などを記録。
クライアント操作ログ	実行されたアプリケーション名、ファイルパス、ウィンドウのアクティブ時間を記録。
アプリケーションログ	ユーザーが利用したアプリケーションの実行ファイル名やログイン状況などを記録。
ファイル操作ログ	ファイルの作成、上書き保存、削除、コピー、名前変更など、ファイル・フォルダ操作を記録。
通信デバイスログ	接続された通信デバイスの名称やアクセスポイント情報を記録。
システムログ	SKYSEA Client Viewの操作および動作に関する内容を記録。
プリントログ	印刷したドキュメントのプリンター名、プリントタイトル、印刷枚数、印刷対象のファイルパスなどを記録。
Webアクセスログ	アクセスしたURL、書込みしたURL・内容、ウィンドウタイトル、稼働時間、Gmail送信ログなどを記録。
ドライブ追加・削除ログ	USBデバイスなどのドライブ追加・削除、ドライブ種別などを記録。

設定が完了すると、管理コンソールから以下のようにログが閲覧できるようになります。



アラート機能

Step.1 アラート検知の設定を行う

① SKYSEA Client View管理コンソールに「契約ID」「ユーザー名」「パスワード」を入力し、ログインします。

補足

契約IDについて
P.18「Step.2 Web管理コンソールへログインする」の②で確認したものを入力します。

ユーザー名・パスワードについて
P.14「Step.1 Web管理コンソールのユーザーアカウントを作成する」で発行したものを入力します。

② 管理コンソール画面上部「設定」タブ→「アラート設定」タブをクリックします。

③ 設定したいアラートを選択し、「適用」をクリックします。

備考

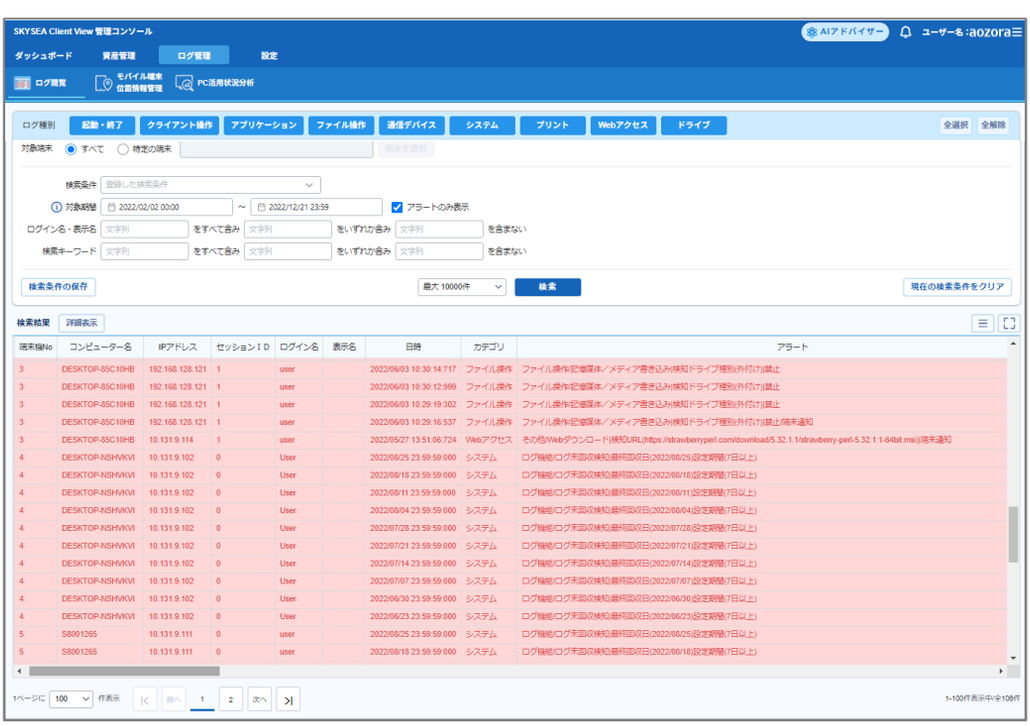
より詳しい設定方法が必要な場合は、保守契約ユーザー用Webサイトにあるオンラインマニュアルをご確認ください。

備考

アラートは部署ごとに設定できます。組織の運用や環境に合わせ、必要に応じて設定ください。
各アラート項目の内容は次のとおりです。

アラート項目		内容
資産アラート	許可 / 不許可アプリケーション	指定したアプリケーションのインストール時に通知
	SKYSEA未対応OSバージョン	SKYSEA Client Viewに対応していないWindows 11の機能更新プログラム（大型アップデート）の適用時に通知
	端末未起動期間設定	指定した期間起動されていないクライアントPCを検知
アプリケーションアラート	ウィンドウタイトル	指定キーワードを含むタイトルのアクティブ時に通知
	アプリケーション実行（デスクトップアプリケーション）	特定のアプリケーションが実行された際に通知
	インストール	インストールにかかわる「.exe」の実行時に通知
ファイル操作アラート	カスタマイズ	設定したキーワードを含むファイルの操作時に通知
その他アラート	無線LAN接続	指定したアクセスポイントへ接続した際に通知
	通信デバイス使用（ネットワークカード以外（Bluetoothなど））	Bluetoothなどの通信デバイスが使用された際に通知
	Webダウンロード / アップロード	Webからファイルのダウンロードやアップロード時に通知
	Web閲覧	指定したタイトルやURLのWebサイト閲覧時に通知
	BitLockerドライブ暗号化でスマートカードを使用した認証	BitLockerでドライブ暗号化をする際の復号化の条件で「スマートカードを使用してドライブのロックを解除する」を禁止

設定が完了すると、管理コンソールから以下のようにアラートが閲覧できます。
アラートは赤字で表示されます。



USBデバイス管理機能

Step.1 使用するデバイスの登録を行う

① SKYSEA Client View管理コンソールに「契約ID」「ユーザー名」「パスワード」を入力し、ログインします。

補足

契約IDについて
P.18「Step.2 Web管理コンソールへログインする」の②で確認したものを入力します。

ユーザー名・パスワードについて
P.14「Step.1 Web管理コンソールのユーザーアカウントを作成する」で発行したものを入力します。

② 画面上部にある「資産管理」タブ→「デバイス管理」→「共通設定」→「端末機によるUSBデバイスの登録を許可する」にチェックを入れ、「適用」をクリックします。

③ 許可対象として登録したいUSBデバイスを端末に接続すると、自動的に台帳に登録されます。

設定が完了すると、管理コンソールから以下のようにデバイス一覧が閲覧できます。

備考

より詳しい設定方法が必要な場合は、保守契約ユーザー用Webサイトにあるオンラインマニュアルをご確認ください。

機能概要

M1 Cloud Editionの機能説明（概要版）

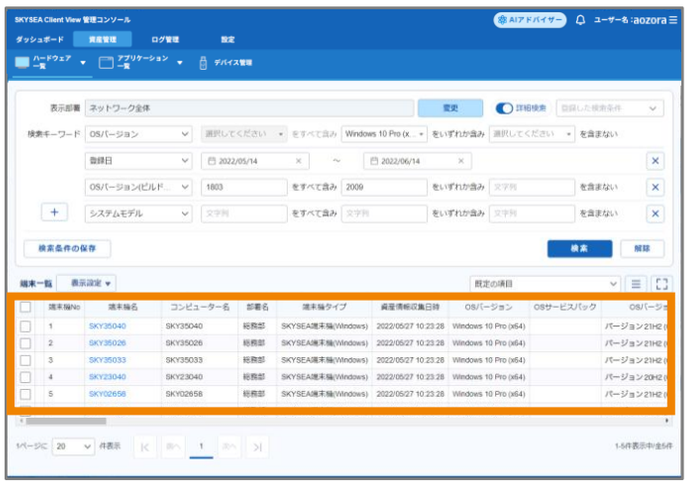
SKYSEA Client View M1 Cloud Editionでは以下の機能を利用することができます。

	機能名	内容
資産管理	ハードウェア一覧	コンピューター名やメモリサイズ、HDDの暗号化状態など、クライアントPCのハードウェアに関する情報を表示
	アプリケーション一覧	Microsoft Officeやウイルス対策ソフトウェア、Windows 更新プログラムなど、各種ソフトウェアのインストール状況・更新状況を表示
	ソフトウェア配布	指定したクライアントPCやグループに対してソフトウェアを配布・自動インストール ※1
	Windows更新プログラム配布	Windows更新プログラムやセキュリティ更新プログラムを配布・自動インストール
	CSVファイル出力	収集した資産情報をCSVファイルとして出力、各組織にあった資産管理台帳の作成が可能に
ログ管理	ログ収集	電源ON / OFF、ファイル操作、クライアント操作、システム、ドライブ追加 / 削除、印刷、Web閲覧、通信デバイス利用、アプリケーションの操作を記録・収集
	ログ閲覧	収集された膨大な量のログの中から、複数の条件を指定し必要なものだけを抽出・確認
	CSVファイル出力	任意のログをCSVファイルとして出力、統合ログ管理システムなどで活用
	ログデータのバックアップ	収集された過去2年間のログを保存、1か月単位でCSVファイルとして出力
セキュリティ管理	アラート端末表示	ハードウェア一覧からアラート発生端末を確認、不正操作及び誤操作発生時に早期の問題を把握
	許可 / 不許可アプリケーション	指定したアプリケーション、指定したキーワードを含むデスクトップアプリケーションがインストールされたことを検知し、ポップアップ形式にる通知
	端末未起動	指定した期間に起動されていないクライアントPCを検知。余剰資産削減の検討などに活用
	ウィンドウタイトル	設定したキーワードを含むウィンドウタイトルがアクティブな状態になった際に検知
	アプリケーション実行	特定のアプリケーションが実行された際に検知、業務に関係のないアプリケーションの使用抑止に
	インストール	「install.exe」「setup.exe」「msiexec.exe（msiファイル）」の実行を検知および禁止
	カスタマイズ	特定のキーワードを含むファイルやフォルダに対する特定の行為及び内容を検知し、自動的にポップアップ形式による通知
	Web閲覧	指定したタイトルやURLのWebサイトが閲覧されると検知、業務に関係のない閲覧操作の制限に
	Webダウンロード / アップロード	ファイルのダウンロードやアップロードを検知し、マルウェア感染や情報漏洩を抑止
	Windows更新制御	部署ごとに大型アップデートを制御し、システムへの影響を確認後に段階的な展開が可能
デバイス管理	デバイスの台帳登録	PCに接続されたUSBデバイスの情報を自動で収集し、台帳に登録することで、デバイスの利用状況を管理可能
	デバイス種別 / 部署別制限	使用可能 / 読み取りのみ / 使用不可能といった使用制限をデバイス種別、部署別に割り当て
	記憶媒体使用 / 書き込みアラート	USBデバイスの使用や書き込みが行われた際にアラート検知し、状況を把握
その他	部署情報付きインストーラー作成	PCへのSKYSEA Client Viewのインストールと同時に部署情報を設定できるインストーラーを作成

※1 配布登録できるソフトウェアの合計サイズの上限は20GBです。

資産管理：日々変動するPCの資産情報を自動で収集・管理

クライアントPCの構成（メモリ・CPUなど）を自動で収集し、一元管理します。さらにどのPCにどんなアプリケーションが入っているのかを収集し、各アプリケーションのインストール台数を確認します。

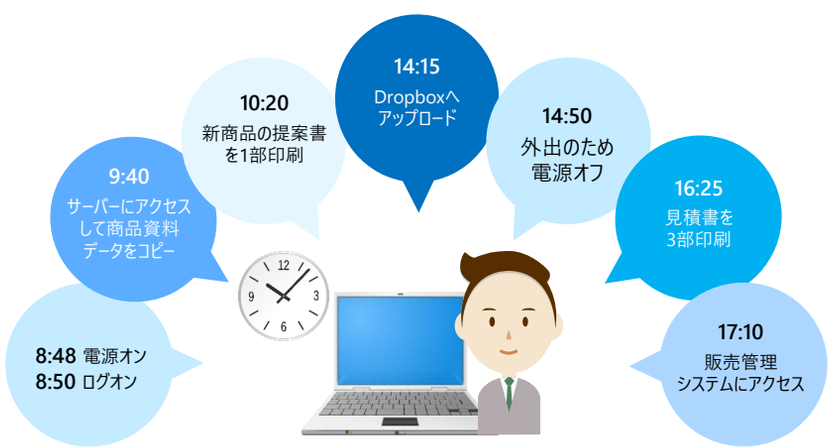


資産管理：アプリケーションの配布・自動インストール

業務に必要なアプリケーションの各部署への一斉導入や、更新プログラムを適用する場合に、各クライアントPCへ一斉にファイルを配布できます。

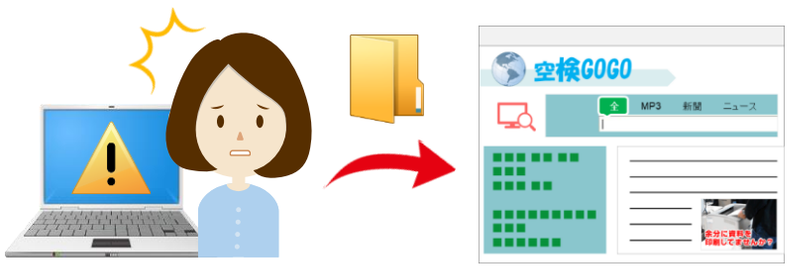
ログ管理：日々のPC操作をログとして収集

クライアントPC上でのユーザーの操作やファイルのアクセス状況など、PCのさまざまな挙動をログとして収集し検索できます。
また、テレワーク中でもPC操作内容をログとして収集できるので、従業員の業務内容も把握できます。



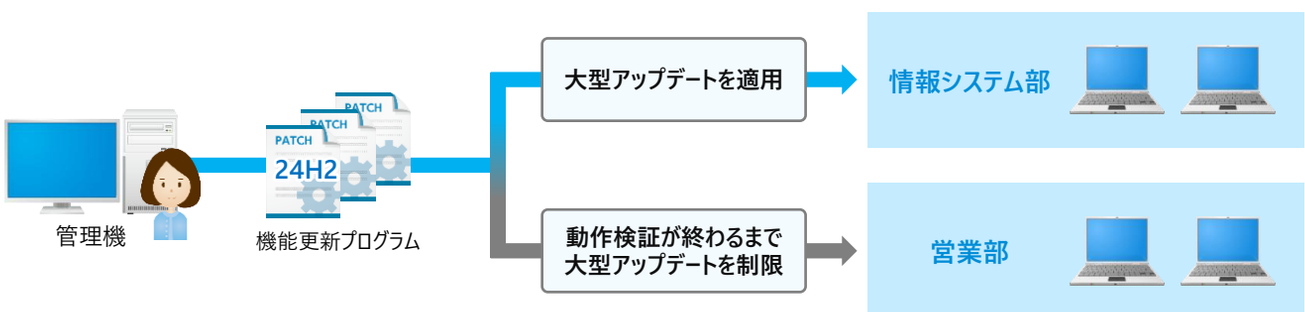
アラート管理：設定したルールに違反する操作を検知して利用者に通知

間違えてWebサイトにファイルをアップロードして気づかない、などが起きないように、アラート通知や制限をかけられます。組織内の運用ルールに則したポリシー設定を行うことで、情報漏洩のリスクを軽減できます。



セキュリティ管理：Windows大型アップデートの適用を制御

Windows大型アップデートの適用を部署ごとに制御できます。一部の部署に大型アップデートを適用し、組織で利用しているシステムに影響がないことを確認してからすべての部署に適用するなど、段階的な展開をサポートします。



デバイス管理：USBデバイスの機器情報や利用状況をまとめて管理

PCに接続したUSBデバイス（USBメモリ、USBハードディスク、CD・DVD・Blu-rayドライブなどの外付けデバイスなど）の情報を読み取り、手軽に台帳に登録できます。
登録したUSBデバイスは、管理台帳でベンダーID、プロダクトID、シリアルナンバーを一覧表示できます。

インフォメーションダイヤル

- 学校名、法人名、企業名、代表電話番号などをお答えいただけない場合、ご利用いただけません。
- 教育機関、自治体、法人以外の方からのお問い合わせには対応いたしかねます。
- サービス・品質の向上とお問い合わせ内容などの確認のために、通話を録音させていただいております。

03-5860-2622（東京）　**06-4807-6382**（大阪）

受付時間 9:30～17:30（土・日・祝、ならびに弊社の定める休業日を除く平日）

Sky株式会社　https://www.skygroup.jp/

東京本社｜〒108-0075　東京都港区港南2丁目18番1号 JR品川イーストビル9F　TEL.03-5796-2752　FAX.03-5796-2977

大阪本社｜〒532-0003　大阪市淀川区宮原3丁目4番30号 ニッセイ新大阪ビル20F　TEL.06-4807-6374　FAX.06-4807-6376

●SKYSEA および SKYSEA Client View は、Ｓｋｙ株式会社の登録商標です。●その他記載されている会社名、商品名は、各社の登録商標または商標です。●本文中に記載されている事項の一部または全部を複写、改変、転載することは、いかなる理由、形態を問わず禁じます。●本文中に記載されている事項は予告なく変更することがあります。